**国際シンポジウム**　**「越境する中国のエスニック・マイノリティ：朝鮮族の場合」**

**開催日：　2012年3月24日（土）**

　　　**時間：　　14時から18時まで**

**場所：　　早稲田大学　エクステンションセンター本館(23号館)　301教室**

（大隈講堂横、バス停目の前）<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

**プログラム**

　14：00～１4：15　 開会の挨拶、敬和学園大学長挨拶代読、趣旨説明

　14：15～15：15　国際シンポジウム

　 権　寧俊（新潟県立大学）

「越境する中国朝鮮族とその「社会」の変化」

　　　　　　新保　敦子（早稲田大学）

　　　　　　　　「少数民族女子青年の中等教育と社会移動」

　　　　　　朴　泰洙（延辺大学朝鮮族教育研究所　所長）

　　　　　　　　「移動する朝鮮族のアイデンティティと教育」（仮題）

　15：15～１5：30　コメント　　花井　みわ　（早稲田大学）

　15：30～16：00 休憩

　16：00～16：40　 個人発表

　小林　元裕　（新潟国際情報大学）

　　　　「1945年、日本の敗戦と中国在留朝鮮人」

松本　ますみ　（敬和学園大学）

「回族の省境・国境を越えた移動とアイデンティティ」

　16：40～17：00　　質疑応答

　17：00～17：10　　休憩

　17：10～17：50 全体討論

　17：50～18：00　 まとめ、閉会の挨拶　松本ますみ

　 入場無料

　 使用言語：日本語　（中国語には通訳つき）

　 どなたでも自由に参加できます。

　 お問い合わせは、敬和学園大学　松本　ますみ　　までお願いいたします。

　　　　　　　　 　matsumoto@keiwa-c.ac.jp

　本シンポジウムは、平成19年度～　平成23年度　日本学術振興会　科学研究費補助金　基盤研究（Ｂ）

「中国朝鮮族と回族の民族教育と民族アイデンティティ形成に関する総合的研究」（研究課題番号20320113　研究代表者：松本ますみ）の助成を受けて開催されます。

　後援：早稲田大学現代中国研究所、早稲田大学イスラーム地域研究所